



2023年3月期 第1四半期 決算補足資料

2022年8月5日
株式会社ベネッセホールディングス

セグメント別連結業績（対前年同期）

（単位：百万円）

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減	増減率(%)
国内教育	50,487	51,630	+ 1,143	+ 2.3
Kids & Family	17,153	16,377	▲ 776	▲ 4.5
介護・保育	31,263	32,128	+ 865	+ 2.8
ベルリッツ	6,341	0	▲ 6,341	▲ 100.0
その他	215	485	+ 269	+ 125.1
売上高合計	105,461	100,622	▲ 4,839	▲ 4.6
国内教育	▲ 1,306	789	+ 2,095	—
Kids & Family	695	123	▲ 572	▲ 82.3
介護・保育	1,710	308	▲ 1,401	▲ 81.9
ベルリッツ	▲ 1,273	0	+ 1,273	—
その他・調整額	▲ 847	▲ 1,184	▲ 336	—
営業利益合計	▲ 1,021	37	+ 1,058	—
経常利益	▲ 2,658	▲ 1,306	+ 1,352	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲ 3,032	▲ 2,323	+ 708	—

(注) 当第1四半期連結会計期間より、ベルリッツ事業を構成していたBerlitz Corporationについて、当社の保有する全株式を2022年2月14日付で譲渡し連結の範囲から除外したことに伴い、報告セグメントからベルリッツ事業を除外しております。

売上高 / 営業利益の主な増減要因 (対前年同期)

(単位：億円)

売上高の増減要因	国内教育		「進研ゼミ」	延べ在籍数減少による減収、価格改定等による増収等	▲19
			学校向け教育事業	高校事業の模擬試験売上発生月のずれ、小中学校事業の受注増等	+14
			塾・教室事業	鉄緑会の在籍増等	+1
			大学・社会人事業等	留学事業、入学前教育、Udemy事業の受注増等	+15
	Kids & Family	こどもちゃれんじ	日本	延べ在籍数の減少等による減収、価格改定・コンサート事業の回復等による増収	▲2
			海外	延べ在籍数の減少等による減収等 為替影響	▲12 +8
		生活関連等	たまひよ事業の減収等	▲1	
介護・保育		(株)ハートメディカルケアの連結子会社化による増収、入居介護事業の入居率低下等による減収等		+8	
ベルリッツ		Berlitz Corporationの株式譲渡による同社の売上高の剥落		▲63	
営業利益の増減要因	国内教育		「進研ゼミ」	教科書改訂費用の剥落や販売費の削減等の費用減、減収による減益等	+4
			学校向け教育事業・塾・教室事業、大学・社会人事業の増収による増益等		+16
	Kids & Family	こどもちゃれんじ	日本	コスト削減等、減収による減益	+0
			海外	減収による減益等	▲5
	生活関連等		減収による減益等		▲0
	介護・保育		販促強化、水道光熱費等の増加、入居介護事業における減収による減益等		▲14
ベルリッツ		Berlitz Corporationの株式譲渡による同社の営業損失の剥落		+12	

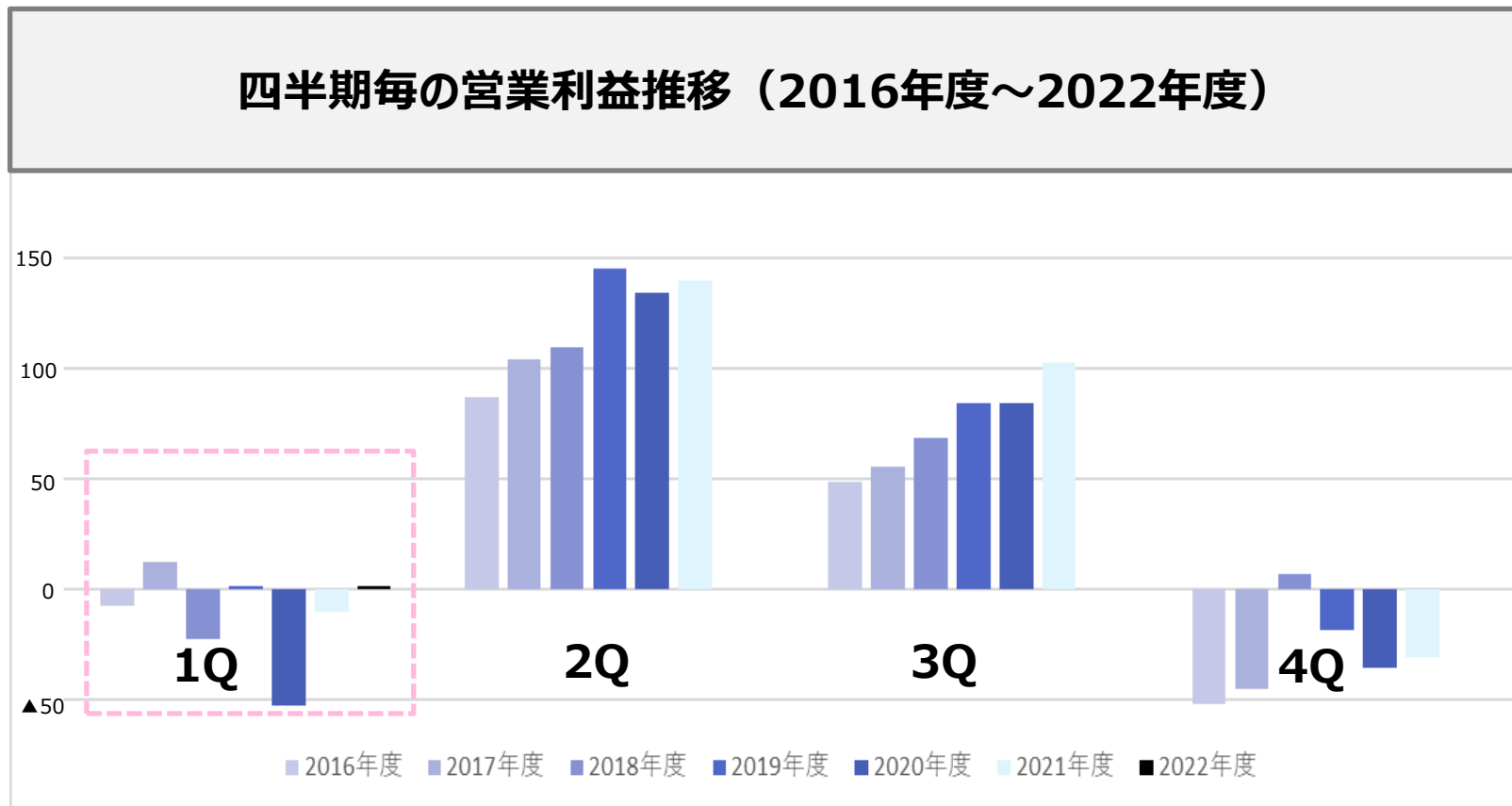
(注) 当第1四半期連結会計期間より、「国内教育事業」の販売実績の集計方法を変更しております。「国内教育事業」の「学校向け教育事業」と「その他」の集計方法を変更し、「塾・教室事業」及び「大学・社会人事業」を別掲しております。この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間についても組替えを行っております。

- 例年第1四半期は、進研ゼミ教材の製造原価等が増加することにより利益水準が低くなり、第2四半期以降に利益が積み上がる構造となっています。

※2020年度は、新型コロナウイルスの影響により第1四半期の赤字が拡大しました

四半期毎の営業利益推移 (2016年度～2022年度)

(単位：億円)



2022年5月12日公表見通しから変更なし

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期 (見通し)	増減	増減率(%)
売上高	431,943	426,000	▲5,943	▲1.4
営業利益	20,167	25,000	+4,833	+24.0
営業利益率 (%)	4.7	5.9	+1.2	—
経常利益	15,404	19,500	+4,096	+26.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,064	13,500	+12,436	—
為替レート (対US\$) (円)	109.84	118.00	+8.16	—

(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減	増減率(%)	構成比(%)
高校講座事業	3,344	2,846	▲498	▲14.9	5.5
中学講座事業	7,680	6,788	▲892	▲11.6	13.2
小学講座事業	16,244	15,650	▲594	▲3.7	30.3
学校向け教育事業	9,989	11,429	+1,439	+14.4	22.1
塾・教室事業	9,218	9,384	+165	+1.8	18.2
大学・社会人事業	3,815	5,284	+1,468	+38.5	10.2
その他	193	247	+54	+28.3	0.5
国内教育計	50,487	51,630	+1,143	+2.3	100.0

(注) 当第1四半期連結会計期間より、「国内教育事業」の販売実績の集計方法を変更しております。「国内教育事業」の「学校向け教育事業」と「その他」の集計方法を変更し、「塾・教室事業」及び「大学・社会人事業」を別掲しております。この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間についても組替えを行っております。

(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減	増減率(%)	構成比(%)
国内こどもちゃれんじ講座事業	5,036	4,815	▲ 220	▲ 4.4	29.4
海外こどもちゃれんじ講座事業	7,078	6,806	▲ 272	▲ 3.8	41.6
その他	5,038	4,755	▲ 283	▲ 5.6	29.0
Kids & Family事業計	17,153	16,377	▲ 776	▲ 4.5	100.0

※「その他」には、こどもちゃれんじの周辺事業（コンサート事業等）や、生活関連事業（たまひよ事業等）などが含まれております。

(参考) 「進研ゼミ」「こどもちゃれんじ」延べ在籍数

(単位：万人)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)
高校講座	37	30	▲ 6	▲ 18.6
中学講座	116	99	▲ 17	▲ 14.9
小学講座	394	372	▲ 22	▲ 5.7
合計	548	501	▲ 46	▲ 8.6

(単位：万人)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	増減	増減率 (%)
国内こどもちゃれんじ講座	226	205	▲ 20	▲ 9.1
海外こどもちゃれんじ講座	360	315	▲ 44	▲ 12.3
合計	586	521	▲ 64	▲ 11.1

(注1) 延べ在籍数は、各年4月から6月までの月次在籍数の累計です。

(注2) 海外こどもちゃれんじ講座の延べ在籍数は、中国、台湾における延べ在籍数の合計です。

(中国において通信教育講座事業等を行っている倍楽生商貿(中国)有限公司等2社の決算日が12月末日のため、上記の第1四半期連結累計期間の延べ在籍数は、1月から3月における延べ在籍数となっております。)

	2021年 6月末	2022年 3月末	2022年 6月末
アリア	26	27	27
くらら	39	39	38
グラニー&グランダ	153	154	157
まどか	57	57	57
ボンセジュール	49	49	50
こちち	15	15	15
リレ	2	2	2
合計	341	343	346

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下されることは、お控えいただきますようお願いいたします。